



平成26年12月3日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

お知らせ

名古屋港湾内において発見された 不発弾の処理について

1. 概要

12月2日午前6時30分頃、名古屋港高潮防波堤南約4kmの東航路3番ブイ付近(愛知県知多市沖)で、中部地方整備局名古屋港湾事務所所属の浚渫兼油回収船「清龍丸」(総トン数4,792トン)が作業中に不発弾らしき物を発見し、名古屋海上保安部に通報した。

同船上にて水に浸した状態で保管していた不発弾は、本日(3日)12時頃から同船上において海上自衛隊横須賀水中処分隊が回収作業を行った。

不発弾はコンクリートで固められた状態であったが、コンクリート塊を破碎したところ、砕かれた状態のものも埋もれており、計4個の不発弾が確認され海上自衛隊横須賀地方総監部に運搬された。

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)
Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801